

令和5年4月幹事会議事録

日時 令和5年4月16日(日) 10時00分～12時50分

場所 東京外国語大学 国際交流会館 1F 交流ホール zoom 会議併用

出席者 谷、阿部、井上、河野、小平、佐久間、野口、山田、山根

大谷、ソ ミョンファン・・・オンラインにて

甘利(会員・zoom 配信サポート)

以上12名(50音順)

- 参考資料
- ①2023年4月幹事会議案 (谷)
 - ②歌舞伎鑑賞会資料 (山根)
 - ③東京外国語大学留学生支援の会会則改訂(案) (山田)
 - ④会計報告資料 (阿部)
 - ⑤令和4年度事業報告 (谷)
 - ⑥令和5年度事業計画 (谷)

1. 報告事項

(1) 学内状況(新年度留学生数)

- ・4月入学留学生数は、ISEP生約90名、その他約50名

(2) 事業報告

1) 春季バザー (井上)

- ・4月6日(木)、4月7日(金) 実施
- ・3月27日より荷物を受け付けた。
- ・通常に比べると、荷物は少なかった。
- ・参加留学生の数も少なめであった為、売り上げも2日間で15万円程度であり、通常の1日目の売り上げと同程度に留まった。
- ・主に新規入学の留学生を対象との認識があった為、昨年度以前に入学した留学生に対しては、ホームページでの告知以外には特別なアナウンスをしなかった。次回からは、何らかの形でアピールの必要があると思われる。
- ・バザー終了後、残った商品については、次回バザー及び大学祭バザー用に保管した他、実用的な衣類や食器等の生活雑貨は交流ホール前のロビーに展示し、無料にて提供した。バザー後一週間で、相当数の品物が持ち帰られた。

2) 新規留学生オリエンテーションでの支援の会プレゼンテーション (谷)

- ・新規留学生オリエンテーションは、4月3日、4月7日の2日に分けて、オンラインにて実施され、支援の会には10分間が与えられた。
- ・4月3日は私費留学生に対するプレゼンテーションであった。韓国・中国からの留学生が多かったので、会長のプレゼン挨拶に続いて、韓国出身のソ ミョンファン幹事、中国出身の孫幹事が先輩としてスピーチした。
- ・4月7日はISEP生、国費留学生に分けて2回実施された。会長プレゼンの英語通訳を日本人学生

チューターの S さんをお願いした。

- ・ 支援の会の活動内容紹介の他、春季バザーの開催についても告知した。
 - ・ 3 回とも最初に数名の幹事が歓迎の挨拶を贈る形式にした。
- 3) 入学式付添保護者への PR 活動 (谷)
- ・ 4 月 8 日 (土) 大学入学式が行われ、3 年ぶりに保護者が参加した。
 - ・ 保護者用の会場外部のアトリウムにて PR 活動をすることが許された為、ブースを設けて入会の勧誘を行った。
 - ・ 7 名の幹事の他、2 名の留学生 (男女) が参加して、会の紹介と会報の配布を行った。
 - ・ ブースを目立たせるため、幟旗 2 本を新調した。
- 4) 各種アンケートから窺える留学生の状況 (谷)
- ・ ISEP 生とその他に分けて調査を行った。
 - ・ 回答数は ISEP 生 90 人中 22 名、その他留学生約 50 人中 8 名と、前回の調査時よりかなり減った。減少の原因についての分析が必要と思われる。
 - ・ 調査の結果、ISEP 生、その他留学生共、旅行、文化鑑賞、日本人との交流に関心が高いことが分かった。同時に後者の場合は文化・交流事業への関心そのものが 3 割ほど低いことも分かった。
 - ・ バザーの参加実績は ISEP 生が圧倒的に多い。ISEP 生は滞在期間が短いことから、その間に出来るだけ多くの経験をしたい、との意欲が窺える。
- 5) 連絡室 (井上・小平)
- ・ 基本的に、火・木・金曜日の週 3 日、11 : 40~15 : 40 開室している。
 - ・ 4 月から、月 2 回の生け花教室がはじまった。習字は 20 日から毎木曜日に行われる予定。日本語教室では 4 名が学んでいる。お茶は 4 月はお休み。
- 6) その他
- ・ 学会参加の費用助成は、2022 度 2 名に対して行った。 (小平)

(3) 組織

1) 2023 年度幹事の確認

- ・ 谷会長が確認の上、次回幹事会で報告する。

2. 審議事項

(1) 歌舞伎鑑賞教室実施計画 (山根) - 配布資料②参照 -

- ・ 6 月 4 日(木)実施予定。
- ・ 4 月 18 日からホームページで告知、G フォームで申し込みを受け付ける。
- ・ 5 月 8 日に支払いを済ませると、5 月 15 日頃チケットが届く。
- ・ 5 月 18 日(木)、5 月 19 日(金)、5 月 22 日(月)、5 月 23 日(火)に、連絡室にて集金し、チケットを渡す。

(2) 会則改定 (山田) - 配布資料③参照 -

- ・ 山田幹事より会則の改定案が提示され、検討した。

- ・ 本幹事会での検討内容を反映させた改定案を山田幹事が作成し、次回幹事会で詳細を確認する。
 - ・ 改定会則案は会報にて発表し、2023 年度総会にて承認を受ける。
- (3) 2022 年度予算活動報告 (阿部・谷) — 配布資料④⑤参照 —
- ・ 阿部幹事より 2022 年度の会計報告があり、本幹事会で承認された。
 - ・ 2022 年度の事業報告は書面で提案され、次回幹事会で検討、承認することとした。
- (4) 2023 年度活動計画 (阿部・谷) — 配布資料④⑥参照 —
- ・ 阿部幹事より 2023 年度の事業計画、予算案の概要の説明があり、次回幹事会で詳細を検討する。
 - ・ 2023 年度の事業計画は書面で提案され、次回幹事会で検討、承認することとした。
- (5) 会報 (山根・谷)
- ・ 会報 73 号の構成について、山根幹事より説明があった。
 - ・ 6 月 7 日を原稿の締め切りとする。
 - ・ 鎌倉ツアー、歌舞伎鑑賞教室の参加者に、感想文を依頼する。
 - ・ 生け花、お茶、習字、日本語教室等、各教室の先生方に原稿を依頼する。
 - ・ 連絡室当番、バザー準備などに参加された協力会員に、原稿を依頼する。
 - ・ 学長、国際担当副学長には、谷会長より原稿依頼済み。
- (6) 多摩墓地散策ツアー
- ・ 5 月 21 日の幹事会后、午後 2 時に大学を出発予定。
 - ・ 徒歩で多摩墓地まで移動し、文豪の墓をめぐる。

次回の幹事会の予定について
令和 5 年 5 月 21 日 (日) 10 時～12 時

佐久間 記